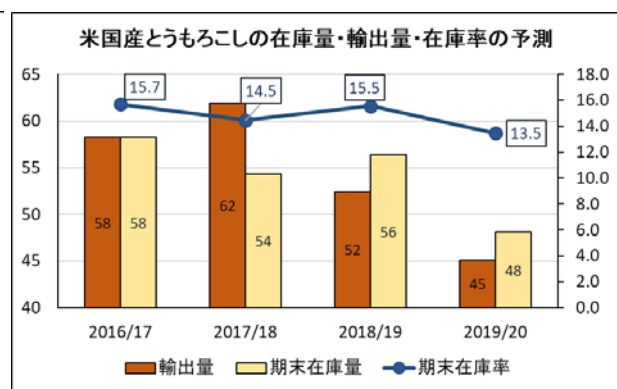
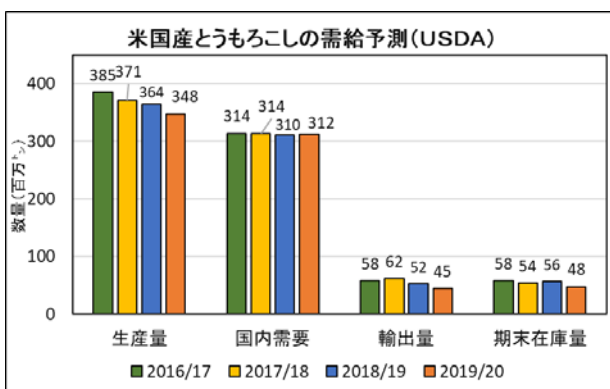


## 飼料穀物の需給見通し及び輸入原料事情について（令和2年1月）

○ 全日畜では、全日基の協力で「飼料穀物の需給見通し及び輸入原料事情」を提供します。

(1) 米国産とうもろこしの2019/20（令和元年9月～2年8月）年度の需給予測

【生産量】	3億4,780万ト	(前月予測比：+79万ト)
【単収】	10.48 ト/ha	(前月予測比：+0.06 ト/ha)
	(168.0 ブッシェル/エーカー)	
【国内需要量】	3億1,231万ト	(前月予測比：+584万ト)
【輸出量】	4,509万ト	(前月予測比：▲191万ト)
【期末在庫】	4,808万ト	(前月予測比：▲43万ト)
【期末在庫率】	13.5%	(前月予測比：-0.27)
		(世界の期末在庫率 26.3%)



(2) 飼料穀物（シカゴ）相場及び為替相場の状況等

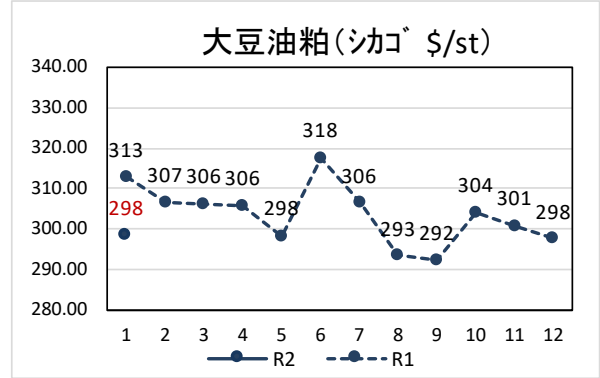
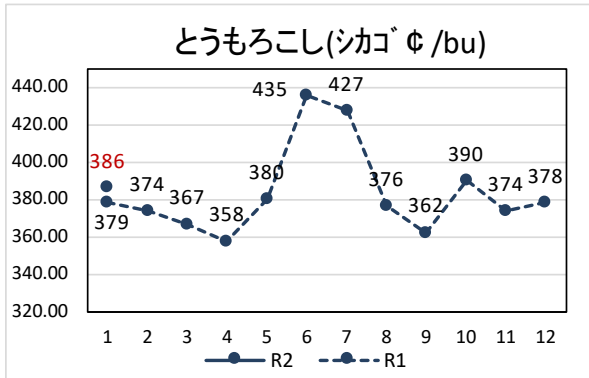
区分/月平均	9月	10月	11月	12月	R2.1月	
とうもろこし（¢/ブッシェル）	362.2	389.8	373.6	377.9	<b>385.9</b>	↑
大豆油粕（ドル/ト）	292.3	304.2	302.0	297.6	<b>298.3</b>	↑
為替相場（円/ドル）	106.7	107.8	108.8	109.0	<b>109.2</b>	↑
フレート（ドル/ト）	57.9	54.7	49.2	49.9	<b>50.3</b>	↑

資料：飼料月報、業界紙等 直近月は月半ば(R2.1.17)までの平均値

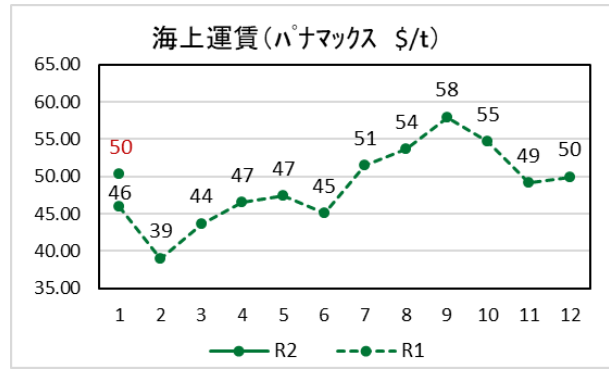
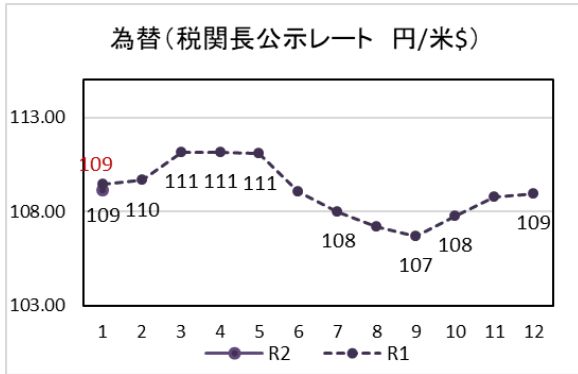
(注) 穀物価格はシカゴ相場の期近物平均、フレートはメキシコ湾岸～日本（平均）為替レートは税関長指示レート

(参考)

① シカゴ相場



② 為替、フレート



③ 配合飼料原料の輸入価格 (通関月ベース CIF 円/ト)

